

1月 イチゴ 栽培管理（2023）

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理		
1日	生殖成長期	《この時期は、生殖成長気味でアミノ酸系を効かせる》 ・発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg		
2日				
3日				
4日				
5日				
6日				
7日				
8日				
9日				
10日				
11日		・環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 ・根域充実に「アミクエ」5～10kg灌水処理 ・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍		
12日				
13日				
14日				
15日				
16日				
17日				
18日	栄養成長期	ハウスの開閉と同時に炭酸ガス施用 (日中の濃度は450～500ppm) ・環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 ・根域充実に「アミクエ」5～10kg灌水処理 ・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍		
19日				
20日				
21日				
22日				
23日				
24日				
25日				
26日				《この時期は、生殖成長気味でアミノ酸系を効かせる》 ・発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg
27日				
28日				
29日				
30日				
31日				
ポイント	この時期は厳寒期で、株疲れや中休みとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。			